

2008

2月号

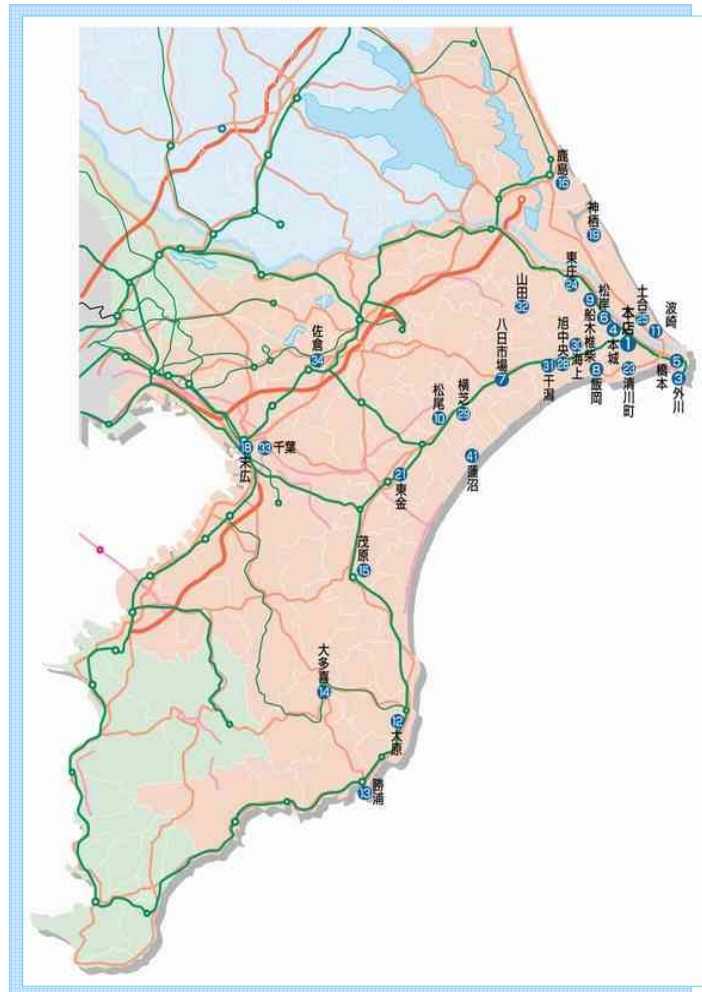
ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Face to Face



1. 概況

全体の景況感(全29店舗)

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	24	5
今後3か月程度の見通し	2	23	4

【漁業】

銚子港の総水揚げ数量は12,950トン、前年同月比 21,332トンとなった。また、総水揚げ金額は2,200百万円で、前年同月比 283百万円となった。主要魚種であるイワシ・サバ・アジの水揚げが不調に終わり、水揚げ高は前年同月比にて大幅な減少となった。また、前月比においても総水揚げ数量で 7,439トン、総水揚げ金額は 446百万円と水揚げ数量・金額ともに減少した。

【農業】

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg) 550円~800円程度、ダイコンは1箱(10kg)400円~700円程度で取引されており、前月と比較してキャベツの価格は、ほぼ同水準の価格で取引されたが、ダイコンは1~2割程度の下落となった。飯岡地区では、高値で取引されていたパセリとミニトマトの価格が値下がりし始め、パセリ(5kg)が3,000円~、ミニトマト(5kg)は3,000円前後の価格相場で取引された。

【商業】

銚子市では、平成17年11月に閉店した商業施設の再開発計画が具体化しており、地元の各商店街においては、新規オープンする商業施設と連携して「歩行者にやさしい商店街」の実現による活性化を期待している。

【建設業】

平成19年12月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で26,212百万円(前年同月比 13.0%)、茨城県は23,214百万円(前年同月比+25.9%)となり、千葉県・茨城県ともに前月(11月)対比では増加となった。また、12月の住宅着工戸数は、前月(11月)対比にて茨城県はやや減少したが、千葉県は増加しており4ヶ月連続で前月を上回った。

【観光業】

昨年の「ちばデスティネーションキャンペーン」(DC)の成功を受け、今年の1月から3月まで実施される千葉の観光キャンペーン「早春ちばめぐり」に対して、銚子市では昨年のDCで行った19項目のイベントを再検討し、好評であった17項目と新たに7項目を加えた全24項目のイベントを実施する。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

漁業・水産加工業

銚子港の総水揚数量は12,950トン、前年同月比 21,332トンとなった。また、総水揚金額は2,200百万円で、前年同月比 283百万円となった。主要魚種であるイワシ・サバ・アジの水揚が不調に終わり、水揚高は前年同月比にて大幅な減少となった。また、前月比においても総水揚数量で 7,439トン、総水揚金額は 446百万円と水揚数量・金額ともに減少した。

波崎港の総水揚数量は3,386トンで、前年同月比 8,046トンとなった。総水揚金額は333百万円で、前年同月比 227百万円となった。主要魚種であるイワシの水揚高減少に加えて悪天候の影響により水揚日数も少なかった為、水揚高は前年同月比にて大幅な減少となった。なお、前月比においても総水揚数量で 3,451トン、総水揚金額は 107百万円と水揚数量・金額ともに減少した。

勝浦港の総水揚数量は680トンで、前年同月比 +83トンとなった。総水揚金額は311百万円で前年同月比 11百万円となった。前月まで前年同月を上回り好調であったマグロの水揚は、例年並みの水揚高となった。

大原港のイセエビ漁は、豊漁であった昨年と比較すると減少しており、総体の水揚高も例年並ではあるが、昨年と比較して低調となっている。

水産加工業においては、原魚価格の高値と原油価格高騰による燃料費や梱包資材等の価格上昇を要因とした、収益の悪化が懸念される。なお、越年物の原魚在庫を保有している業者は、原魚仕入価格の高値が続いている為、在庫を有効活用している。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

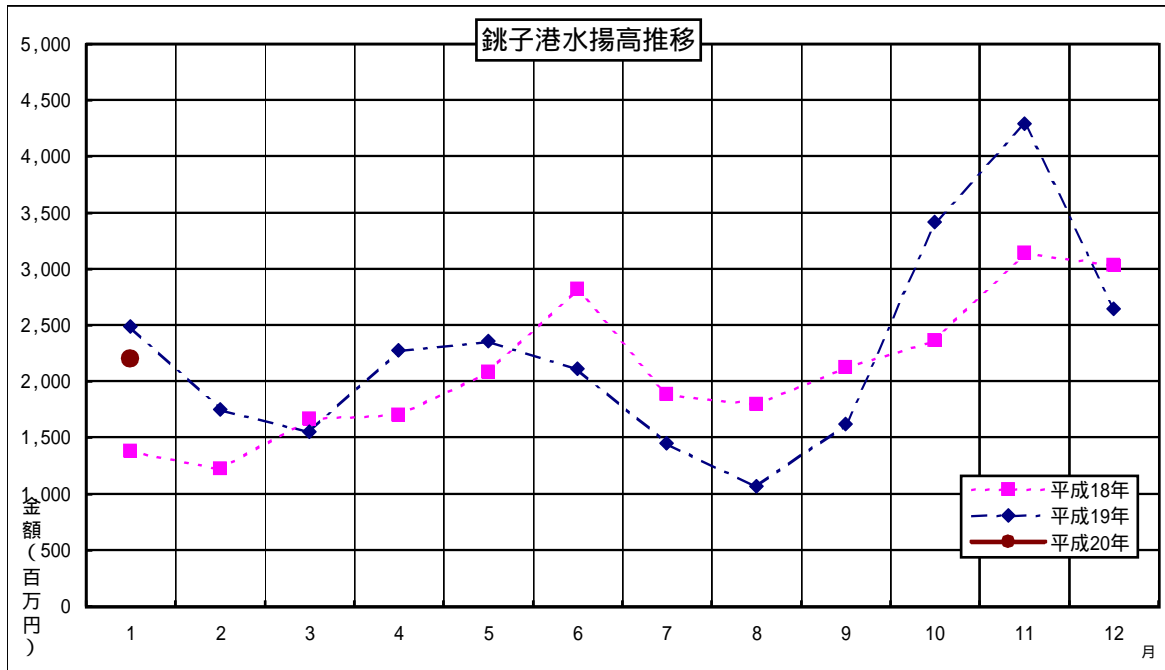
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		H20年1月	H19年1月	前年同月比	H20年1月	H19年1月	前年同月比
鰯		1,408	11,777	10,369	125,600	572,209	446,609
鯖		8,049	17,894	9,845	911,772	905,928	5,844
鰯		802	2,026	1,224	107,961	157,097	49,136
鰹・鮪		2,246	2,198	48	735,289	582,686	152,603
(内鰹一本釣)		0	0	0	0	0	0
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		226	213	13	119,270	115,688	3,582
その他		219	174	45	200,242	150,105	50,137
合計		12,950	34,282	21,332	2,200,134	2,483,713	283,579

前月比	数量	63.51%
	金額	83.13%
前年同月比	数量	37.77%
	金額	88.58%

水揚日数



	H20年1月	H19年12月	H19年1月
鰯	9日	2日	18日
鯖	12日	12日	14日
鰯	8日	5日	10日
鰹・鮪	22日	25日	21日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	2日	0日
底曳	19日	18日	18日
その他	23日	25日	23日



農 業

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)550円～800円程度、ダイコンは1箱(10kg)400円～700円程度で取引されており、前月と比較してキャベツの価格は、ほぼ同水準の価格で取引されたが、ダイコンは1～2割程度の下落となった。しかし、前年同月と比較してキャベツの価格は3割程度値を上げており、ダイコンも前年をやや上回る価格で取引された。

飯岡地区では、高値で取引されていたパセリとミニトマトの価格が値下がりし始め、パセリ(5kg)が3,000円～と前月対比 5,500円、ミニトマト(5kg)は3,000円前後で前月対比 1,500円の価格相場で取引された。

波崎地区のピーマンの出荷量は前年並であり、1袋あたりの価格相場は上旬で40円前後、中旬は50円～100円、下旬が140円で取引された。品種が温室物に切り替わった為、中旬から価格相場が上がった。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)100円前後と例年と同水準の価格相場取引されており、安定している。

冬期を迎え農業ハウス暖房用重油の価格と各種農業資材価格の値上りによる経費負担増加の影響が、各地域の農業者に表れている。昨年と比較して総体的に各野菜の価格相場は高値となっているが、経費負担増加による収益の悪化が懸念される。

商 業

銚子市では、平成17年11月に閉店した商業施設の再開発計画が具体化しており、地元の各商店街においては、新規オープンする商業施設と連携して「歩行者にやさしい商店街」の実現による活性化を期待している。

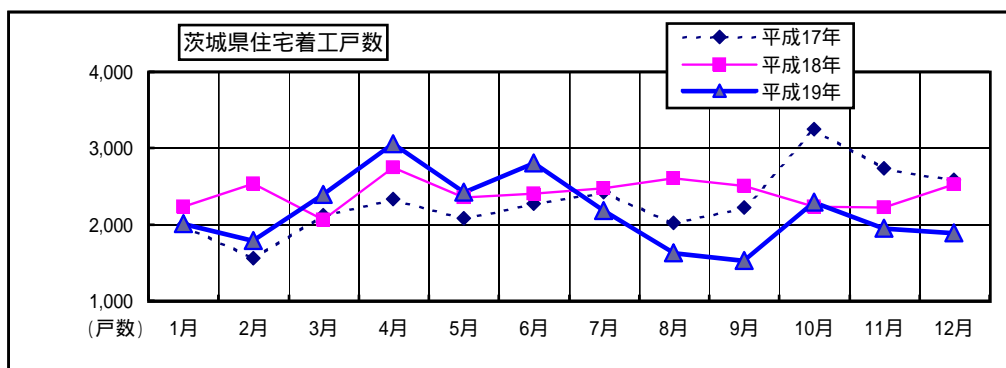
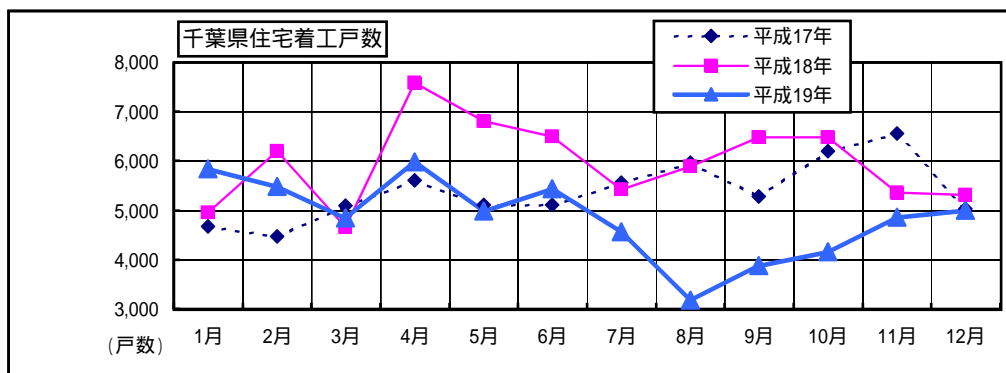
夷隅地区では、「いすみ鉄道」の企業再生に向けて“社長”を一般募集しており、現在のところ約300名の応募となっている。決定は3月となるが、応募者の中には企業再生の実績のある人物も含まれており、新社長の「いすみ鉄道再建策」に大きな期待をよせている。

郊外型大型量販店の出店が続いており、地元商店街の売上高は減少傾向にある。また、仕入価格の上昇と原油価格高騰を要因とした消費意欲低迷のマイナス影響が、様々なところで表れてきており、今後も売上高の減少や採算の悪化が懸念される。

建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	4,994	4,850	144
茨城県	1,883	1,951	-68



平成19年12月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で26,212百万円(前年同月比 13.0%)、茨城県は23,214百万円(前年同月比 +25.9%)となった。なお、前月(11月)対比では、千葉県で+7,287百万円、茨城県は+10,976百万円と共に増加した。

12月の住宅着工戸数は、前月(11月)対比にて茨城県はやや減少したが、千葉県は増加しており4ヶ月連続で前月を上回った。前年同月比においては、千葉県・茨城県ともに減少となった。

今後も建築基準法の改正による、工事の発注や着工の遅れと建築資材値上りの影響による業況の悪化が懸念される。その反面、工事受注額が前年対比にて増加に転じた業者も出ており、併せて公共機関からの工事受注高も前月対比にて増加と回復の兆しも表れている。

観光業

銚子地区では、年末年始の繁忙期を過ぎ観光客の減少が予想される1月～3月の期間に、千葉の観光キャンペーン「早春ちばめぐり」が催される事から、昨年の「ちばDESTINATIONキャンペーン」(DC)の成功を受け、観光客の増加を期待している。なお、銚子市では「早春ちばめぐり」に対して、昨年のDCで行った19項目のイベントを再検討し、好評であった17項目と新たに7項目を加えた全24項目のイベントを実施する。

飯岡地区の釣り船は、天候に恵まれず気温の低い日が多かった事から客足は鈍く低調に終わった。

鹿嶋市では「剣聖ト伝の郷」と題して、NHK大河ドラマ全国キャンペーンを鹿嶋市観光協会を中心に行っており、観光客の増加を期待している。

いすみ地区の釣り船は、ショウサイフグの釣果が引続き好調であり、最盛期となった当月も多くの釣り客が安定して訪れた。

情報アドバイス
銚子商工会議所

不動産業

神栖市

土合地区で開始された、大型分譲地全63区画の販売は現在44区画が予約済みであり、残りは19区画となっている。

(販売価格は坪単価8万円～、販売面積は67.7坪～99.9坪)

養豚業・畜産業

平成20年1月の東京市場での豚枝肉相場は、平均457円/kgで推移した。

前月対比 69円/kg (平成19年12月 平均価格 526円/kg)

前年同月平均対比 +47円/kg (平成19年1月 平均価格 410円/kg)

畜産業は、配合飼料価格と原油価格の高騰による各種材料費の値上りの影響で、収益を圧迫している状況が続いている。

自動車ディラ

1月の千葉県内自動車販売状況は、12,235台で前年同月比8.33%の増加となった。前月(12月)に前年販売台数を下回ったものの、再び前年同月台数を上回った。

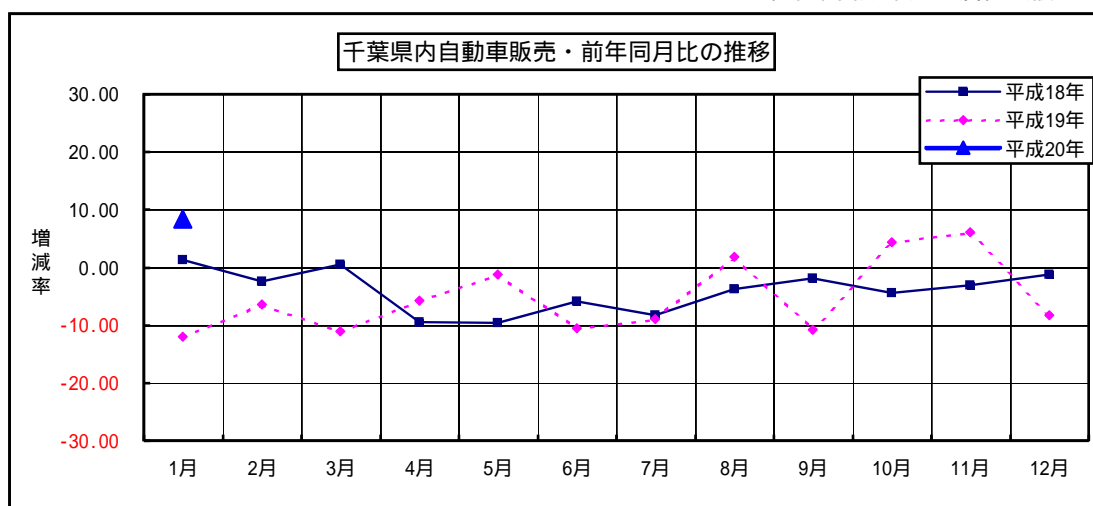
市場別の販売状況については、乗用車市場の車型別で3BOX・ステーションワゴン・純輸入乗用車は前年同月比で減少したが、2BOXの増加により、乗用車市場全体で前年同月比9.77%の増加となった。また、RV市場においても前年同月比17.30%増加したが、貨物車市場は前年同月比2.11%の減少となった。

メーカー別の占拠率は、トヨタが占拠率44.7%と40%台を確保した。次いで、日産が18.7%、本田は16.7%の占拠率となった。

千葉県内自動車販売状況(軽自動車を除く)

		当月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	4,955	5,240	94.56%	4,417	112.18%
	小型	5,663	4,898	115.62%	5,256	107.74%
	小計	10,618	10,138	104.73%	9,673	109.77%
貨物	普通	370	616	60.06%	431	85.85%
	小型	926	731	126.68%	893	103.70%
	小計	1,296	1,347	96.21%	1,324	97.89%
特殊等	特殊	265	273	97.07%	270	98.15%
	バス	56	40	140.00%	27	207.41%
	小計	321	313	102.56%	297	108.08%
総合計		12,235	11,798	103.70%	11,294	108.33%

千葉県自動車販売店協会調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車㈱

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	1.11	1.07	0.04	1.08	0.03
茂原公共職業安定所管内	0.94	0.89	0.05	0.75	0.19
いすみ公共職業安定所管内	1.10	1.04	0.06	0.87	0.23
成田公共職業安定所管内	1.29	1.25	0.04	1.04	0.25
佐原公共職業安定所管内	1.42	1.35	0.07	1.50	0.08
千葉県	0.90	0.93	0.03	0.92	0.02
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.91	0.92	0.01	0.98	0.07
茨城県	0.91	0.94	0.03	0.99	0.08

有効求人倍率 = 有効求人数 ÷ 有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	127,651	128,777	1,126
〃 (うち 動力使用量)	87,788	90,033	2,245

東京電力(株)成田支社調べ

倒産

平成20年1月における負債総額1,000万円以上の千葉県内企業倒産件数は23件となり、前月比にて13件減少、前年同月比で6件の増加となったが、4ヶ月ぶりに30件台を割込んだ。

負債総額は50億円で、前月比43億円の減少となったが、前年同月比では0.3億円の増加と前年同月とほぼ同額であった。10億円以上の大型倒産が2件あったものの、負債総額1億円未満の倒産が全体の65.2%を占めた為、負債総額も4ヶ月ぶりに60億円台を割込んだ。

倒産会社の従業員数は264名となり、1月としては平成16年以来の最多となった。

産業別では、倒産件数23件のうち「建設業」が7件と多く、次いで「小売業」「運輸業」がともに4件となった。負債額は「不動産業」が17億円、「サービス業」の14億円と大型倒産のあった産業が負債額を押し上げ、次いで倒産件数の多い「建設業」が8億円となった。

原因別では倒産件数23件のうち「業績不振」によるものが18件と多く、次いで「過小資本」が3件、「他社倒産の余波」「既往のシワ寄せ」によるものがともに1件となった。

負債総額10億円以上の大型倒産(2件)

船橋市 建売業者(不動産業)・・・(負債総額 約15億円)
習志野市 ホテル事業者(サービス業)・・・(負債総額 約14億円)

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
千葉県自動車販売店協会
千葉トヨタ自動車 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
ハローワーク常陸鹿嶋
東京電力 株式会社 成田支社
(順不同)
その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；営業推進部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-25-2121
FAX；0479-24-4591
E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】17,850円（うち消費税850円）

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。